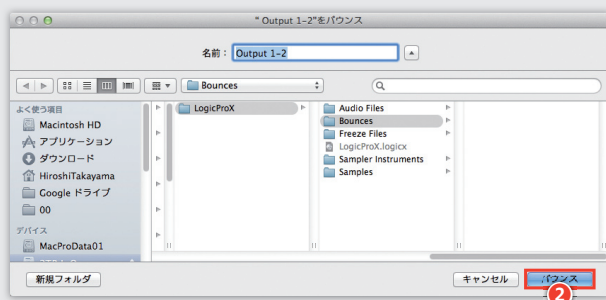
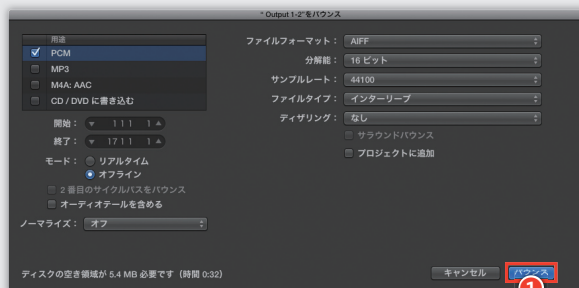


バウンスを実行する

バウンスダイアログで必要な設定を行った後、バウンス①をクリックすると、Mac OS X標準の保存ダイアログが開きますから、名前や保存先を指定してバウンス②をクリックします。バウンス処理が始まり、バウンスダイアログの設定に従ったバウンスファイルが作成されます。

またCD/DVDに書き込むを指定している場合は、ディスクが作成されます。



HowTo トラックやリージョン単位でオーディオファイルに書き出すには

他のDAWソフトへプロジェクトを受け渡すケースなどで、トラックごとに別々のオーディオファイルに書き出したい場合は、メインメニューからファイル→書き出す→すべてのトラックをオーディオファイルとして①を選択します。STEP1～4の操作は必要ありません。

すべてのトラックと、それらが使用しているAuxチャンネルの出力がオーディオファイルとして書き出されます。

iMovieやFinal Cut ProなどのApple製のアプリケーションであれば、Logic Pro Xのプロジェクトファイルを直接共有できます。メインメニューからファイル→共有→メディアブラウザを選択します。プロジェクトを書き出し、他のアプリケーションで共有するようにできます。

